

いつき保育園
領家 将公 様

主治医意見書

患者氏名

上記の患者様は、（ ）を熱性痙攣予防目的に使用する
ことが望ましいと判断します。

《使用方法》

坐薬（用量 mg） 個を、発熱 度の時、
肛門内に挿入

2回目挿入時、 時間後 °C以上

3回目挿入時、 時間後 °C以上

年 月 日

医療機関名

主治医名

印

坐薬使用 依頼書

上記のように、
使用に関しては、下記の通り取り扱いを遵守します。

年 月 日

保護者名 印

・痙攣の既往があり、抗痙攣剤の指示が出ている場合はお預かりします。（主治医意見書が必要）

（使用状況・量など確認）

・発熱など体調変化に関しては、早めに保護者様へ連絡（状態報告）をさせていただきます。

＊1年毎に、預かっている薬を新しいものに更新し、同時に主治医意見書と依頼書も更新するものとします。

預り証

園児名（ ）保護者名（ ）

意見書に基づいて、痙攣予防薬 個お預かり致します。

年 月 日

看護師名 印

いつき保育園